

共生・共助つながり づくりシンポジウム

12/14(月)

～共に生き、共に支え合う地域を目指して～
あなたが住んでいるまちは誰もが住みやすいまちですか？

13:00～16:30
(開場 12:30)

少子高齢化や都市化・過疎化の進展、家族機能の低下、地域のつながりの希薄化などにより、孤立死、生活困窮、ひきこもり、虐待、権利侵害など、「社会的孤立」を起因とする複雑、深刻な問題が多発しています。

こうした中、ソーシャルインクルージョンという考え方により、全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう社会の構成員として包み支え合う社会を実現することが求められています。

そのためには、共に生きようとする思いを共感し、育み合う「共生」と、一人ひとりが抱える生きづらさ、生活のしづらさを地域の課題と捉え、その解決に向けて人々が支え合う「共助・互助」の取り組みが地域の中に必要となります。

そこで、本シンポジウムでは、現在の生活課題・福祉課題を改めて確認しあうとともに、住民同士の取り組み、関係機関・団体の取り組みを通して、共に生き、支え合う人づくり、地域（まち）づくりについて考える機会として開催するものです。

表彰式

小中学生作文コンクール表彰式

基調講演

「孤立のない社会の実現に向けた共生・共助つながりづくりの推進」

立教大学コミュニティ福祉学部 教授 **森本 佳樹 氏**

シンポジウム

住民同士・関係機関による支え合いの取り組み

①チームひだまり(川越市)

「地域住民の誰もが集えて、絆を強める共生型の居場所作り」

②やんぐぼらんていあ むじなっ子(羽生市)

「“ほっとけない”から始まった、子どもとのさりげない関わり」

③NPO法人ふじみの国際交流センター(ふじみ野市)

「地域に住む外国人・外国にルーツがある人の支援と多文化共生」

④社会福祉法人三芳町社会福祉協議会 (三芳町)

「いつまでも三芳町で暮らしていくために地域のみんなでできること」

入場無料
定員 500名

※裏面の申込用紙等にて事前にお申し込みをお願いいたします。



埼玉県社協マスコット
「シャキたまくん」

会場

埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

さいたま市浦和区仲町 3-5-1 (JR浦和駅西口 徒歩約15分)

主催：埼玉県社会福祉協議会

後援：埼玉県、埼玉県民生委員・児童委員協議会

共生・共助つながりづくりシンポジウム

■タイムスケジュール（予定）

12:30	受付開始
13:00	開会、あいさつ
13:10～13:40	小中学生 作文コンクール表彰式
13:40～14:40	基調講演「孤立のない社会の実現に向けた共生・共助つながりづくりの推進」
14:40～14:55	休憩
14:55～16:30	シンポジウム「共生・共助に向けた支え合いの取り組み」
16:30	閉会

■会場

埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

さいたま市浦和区仲町 3-5-1（JR浦和駅西口徒歩 15 分）

※全席座席自由です。

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください
（駐車場はありません）

■参加対象者

民生委員・児童委員、福祉委員、地区社協構成員
市町村社会福祉協議会役職員、NPO 団体役職員、
社会福祉施設のボランティア受入担当者等の職員、
福祉教育・ボランティア学習推進員、行政職員、
地域福祉活動者、地域福祉活動に関心のある方

■お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
地域福祉部 地域活動支援課

TEL: 048-822-1248

FAX: 048-822-1449

e-mail: vc@fukushi-saitama.or.jp

会場地図



申込用紙

FAX 048-822-1449

「共生・共助つながりづくりシンポジウム」

氏名	所属	電話番号

※お預かりした個人情報、本シンポジウムに関する以外目的には利用いたしません。
 ※記載欄が不足する場合は、本紙をコピーするか別紙に必要事項を記入してお申し込みください。
 ※メールの場合は、件名に「共生・共助つながりづくりシンポジウム」、通信欄に「氏名」、「所属」、
 「電話番号」を入力の上、送信してください。

※お申込の際は、FAX 番号、メールアドレスをご確認の上、誤送信のないようご注意ください。